

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年7月5日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年7月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【回収物運搬員の熱中症発生について】 固体廃棄物貯蔵庫第3棟(屋内)への回収物運搬作業後に体調不良を発症。 救急医療室において医師が熱中症-1と診断。点滴:2本 経口補水液:2本を摂取し回復。	GⅢ
2	【協力会社作業員による業務車両の接触について】 入退域管理棟南側工事車両駐車場において、協力企業作業員が業務車両の運転操作を誤り、車両後部を照明用の電柱に接触。 運転手にけがなし。車両後部に凹みあり。照明用電柱外損なし。	GⅢ